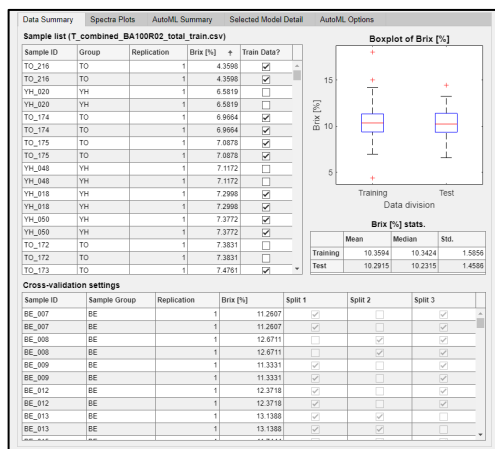


# 可視-近赤外スペクトルの自動解析ソフトウェア

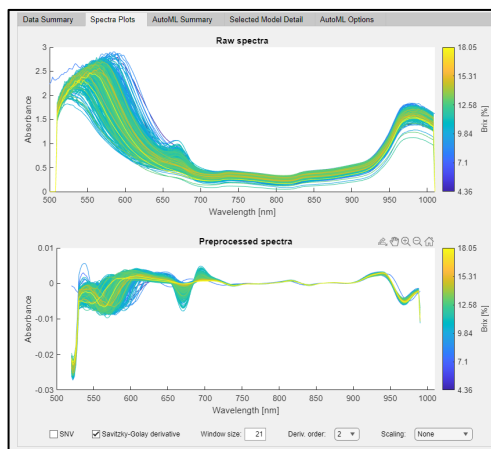
－クリックだけで、初心者でも簡単に検量線を構築－

## 成果の特徴

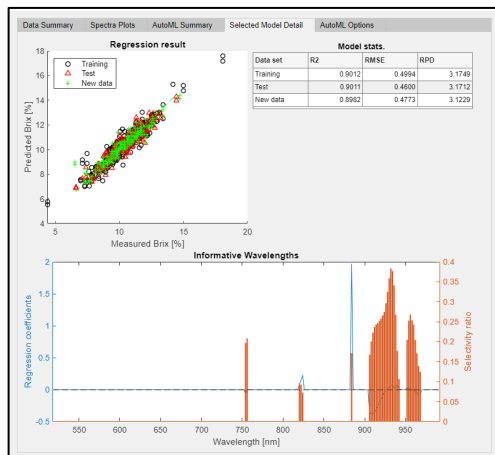
- ・可視-近赤外スペクトルを用いた検量線作成を全自動を行うソフトウェアです。
- ・データの読み込み、データ分割（検量線作成・評価、クロスバリデーション）、スペクトル前処理方法と変数選択の最適化、線形回帰モデルの構築、解析結果の保存といった全ての作業をクリック操作のみで行なえます。
- ・回帰にはPLS、LASSO、非線形機械学習アルゴリズムを利用可能です。
- ・可視-近赤外スペクトル以外にも、スペクトル状のデータであれば適用できます。



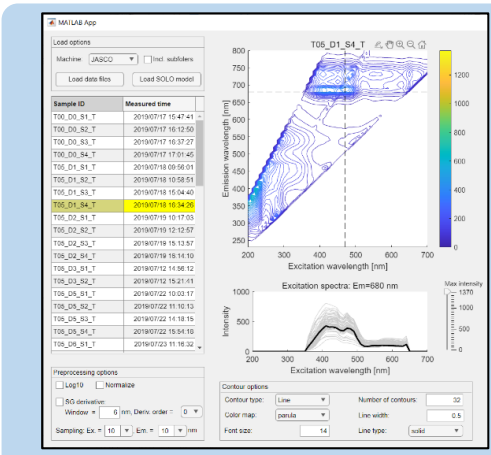
読み込んだデータの概要



スペクトルと前処理効果の確認



検量線による推定結果と重要な波長条件



蛍光指紋を可視化・前処理する姉妹ソフトもあります

## 想定される用途・連携希望先

- ・ライセンス契約の締結によりご提供可能です。

## 参考

葛 瑞樹 (2020) N2SA FullAuto (NARO NIR Spectral Analyzer Full Automatic), 農研機構職務作成プログラム, 機構-R04  
 葛 瑞樹 (2021) EEM Viewer, 農研機構職務作成プログラム, 機構-R05

代表研究者：葛 瑞樹  
 所 属：食品研究部門  
 食品流通・安全研究領域

